中小企業地域資源
活用促進法に基づく

ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!

福島県金山町
が応援するふるさと名物

天然・軟水・微炭酸の
希少な炭酸水



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

令和2年3月16日

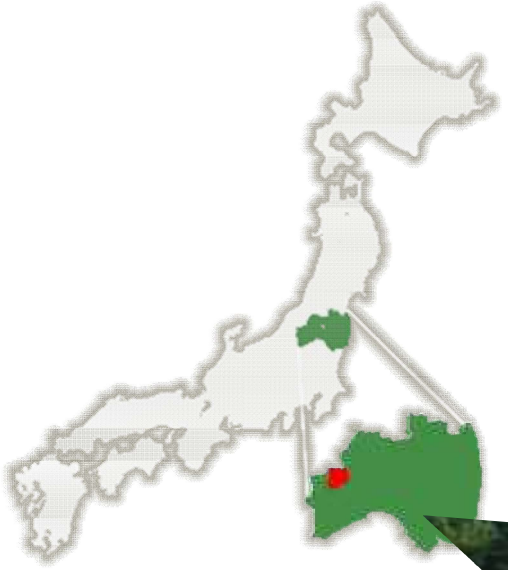
福島県金山町

地域の
プロフィール

金山町は、福島県会津地方の南西部、奥会津といわれる地域にあります。

町の四方は緑豊かな山々、中央部には只見川が流れ、四季折々に“日本の原風景”ともいうべき雄大な景観を見せてくれます。

町の90％を占める森林地帯や河川といった自然が生み出す炭酸水は、古来薬泉として知られており、町の昔話にも登場するほど身近な存在となっています。





ふるさと名物の内容

1

主な地域資源

【金山の天然炭酸水】
150年以上昔から湧出している希少な冷鉱泉

金山町では、記録に残っているだけでも**150年以上の昔**から、炭酸水が自然と湧き出しています。

炭酸の泡の粒が小さく、シャンパンの様に滑らかな舌触りは、金山町の天然炭酸水特有のものであり、「**天然・軟水・微炭酸**」という、世界で見ても希少な特長を持っています。



ふるさと名物の内容

2

ふるさと名物

奥会津金山で採れる、天然炭酸の水

明治初期、旧会津藩士により販売されたのを皮切りに、金山の炭酸水は東京・銀座に店舗を構えて上流階級にもてはやされたものの、運搬が難しく、次第に途絶えてしまいました。

その後は近隣で消費されるのみでしたが、現代技術により**再度製品化**し、現在ではレストランのシェフをはじめ**食のプロ**から「**どんな食事にも合う**」と**高い評価**を得ています。



市町村の取り組み

1

事務局

天然炭酸水が湧き出す井戸を観光用に整備・管理

「大塩天然炭酸水保存会」として会を設置し、観光用井戸の掃除、落ち葉の除去、除雪等炭酸井戸の管理をしています。**炭酸水湧出の文化**を保存するのみでなく、**観光客が炭酸水が湧き出す様子を見学**したり、その場で実際に汲み取り**試飲**したりできるよう整備しています。定期的に炭酸水を汲みに来る観光客もおり、**金山観光する際の大きな魅力の一つ**となっています。



市町村の取り組み

2

広報・PR

案内所の設置や炭酸水の配布など観光客に向けたPR

町を来訪したツアー**観光客**等に対する炭酸水プレゼントや、町内ビューポイントで**特設観光案内所**をオープンしての、炭酸水紹介などの企画を行っています。

また年に一度、大塩天然炭酸水保存会では、町の名物である炭酸水を記念して、炭酸水井戸を中心とした祭り**「炭酸場まつり」**を開催し、炭酸水をはじめとする町の名産をPRしています。



市町村の取り組み

3

イベント

イベントでの使用

グランドゴルフ大会をはじめとする町内開催イベントや、会津地方の17市町村長が集結するイベントなどの際に、**参加賞**や**お土産、景品**の形で炭酸水を提供し、**町の特産**であることをPRしています。

参加の記念、金山町来訪の記念になるとして大変好評です。

